

日本共産党

くらしを支える
大きなチカラ

9条改憲
ストップ

江東区議会議員・区議団政調会長

赤羽目
たみお

プロフィール ● 1977年、江東区生まれ。調理師として働いた後、2007年区議選で初当選、現在4期目。区議団政調会長。区議会文教委員、医療・介護・高齢者支援特別委員、海辺在住。趣味は料理、卓球、釣り。

皆さんのお力添えで15年半、区議会議員として働いてきました。今、区民の暮らしが大変な時に江東区は、区民福祉の削減と負担増を押し付けています。

私は、くらしの防波堤となり区民負担増を許さず、誰もが安心して暮らせる江東区をつくるため、全力を尽くしてまいります。引き続き区政の場で働かせてください。

@tamio_akabame



区民の声を区政に届け みなさんと実現しました!

特養ホームの増床・整備が前進!

区内の特養ホーム待機者は、約1400人。区が、土地の確保が困難という理由で増設に後ろ向きの姿勢を示す中、赤羽目区議は、「公有地の活用を」と繰り返し要求してきました。

住吉1丁目「あそか園」、深川2丁目「むつみ園」の増床を実現。さらに、亀戸9丁目の公有地を活用して16番目の特養ホーム(定員120名)を整備する計画が進んでいます。



新型コロナ危機・物価高騰対策 高齢者・障害者施設に運営費を助成

コロナ危機や深刻な物価高騰が続く中、障害者福祉施設や高齢者・介護事業者から「利用控えや電気代、ガソリン代の大幅値上げなどで運営が厳しい」という声が寄せられました。

共産党区議団は区長への申し入れや議会質問で、支援実施を繰り返し要求。2020年5月と2022年6月に運営費助成が実施されました。



社会福祉法人
のびのび福祉会 理事長
青柳 浩二さん

赤羽目議員は困っている時に現場に駆けつけてくれました。コロナ禍で収入が激減する中、本当に助かりました。福祉を支える大きなチカラです。



店舗・事務所への家賃給付が実現

共産党区議団は、コロナ対策は「自粛と補償一体で」の立場で議会質問、区長への申し入れを実施。区内の中小業者と一緒に家賃支援を粘り強く区に要求してきました。

区内業者の運動と議会論戦が実を結び、「持続化支援家賃給付金」が実現、区内2159社に支給されました。



江東民主商工会 会長
豊田 文男さん

「事業継続が困難、支援して」。私たちの声を区政に届け、家賃補助を実現してくれました。赤羽目区議は、区内業者のくらしと営業守る確かなチカラです。

水害ハザードマップを全世帯に配付



赤羽目区議は、本会議質問や予算委員会で「命を守る取り組みとして、ハザードマップの全戸配布を」と繰り返し求めてきました。

当初区は「必要な人は庁舎や図書館にある」と拒んでいましたが、積極的提案が区政を動かし、ハザードマップの全戸配布が実現しました。

急こう配で見通しが悪い豊住橋の改修が決定

東陽町と千石町の間にかかる豊住橋(四ツ目通り)は、勾配がきつく危険な太鼓橋で、一日も早い改修が求められていました。

赤羽目区議は、初当選以来15年、地域の皆さんと運動を進め、議会でも繰り返し取り上げ、改修工事の早期着工を一貫して求めてきました。

区民の切実な願いが東京都を動かし、2023年1月から、改修工事が開始されます。



改修工事が始まる豊住橋

くらしに寄りそい、区民の 願い届ける赤羽目さん



3人兄弟の長男、生まれも育ちも江東区

1977年7月生まれ、江東区北砂育ち。区内の小・中学校を卒業。学生時代は、野球・卓球・ラグビーをプレーするスポーツ少年でした。新宿調理師専門学校を卒業後、区内のレストランに就職しました。



笑顔があふれ、安心して働き暮らせる社会に

「美味しい料理を楽しく食べてほしい」と、額に汗して一生懸命働きました。しかし、料理の現場から見たのは、長時間・低賃金・過密労働で疲れ果てた若者の姿。誰もが大切にされ、笑顔があふれる社会をつくりたい。22歳の時、日本共産党に入党しました。



戦争や核兵器のない平和な世界を

ロシアによるウクライナ侵攻に便乗して、アメリカとの核兵器の共有論や軍事費の倍化など、日本でも平和を壊す危険な流れが強まっています。“戦争の惨禍を繰り返さない”“憲法9条を無傷で次の世代に手渡したい”―熱い思いで平和運動の先頭に立っています。



困ったら赤羽目さん! 区民に身近な相談相手

赤羽目事務所には「保険料が高すぎて払えない」など、医療・介護・福祉などで年間200件以上の相談が寄せられています。

赤羽目区議は、頼りがいがあり、すぐに動いてくれる「くらしの身近な相談相手」、困難解決に力を尽くしています。



区民要求の実現に全力!

コロナ危機や物価高騰で苦しむ中小業者への支援、高齢者や障害者のくらし応援、都営住宅の建て替え工事など、区民から寄せられた要望の実現のため、都や区に働きかけ、区議会で取り上げ、住民運動も進めています。



区政を変える確かなチカラ! 赤羽目たみおさんを区議会へ



山添 拓さん
参議院議員

国民の声を聞かず、くらしと平和を壊す岸田政権は許せません。私も赤羽目区議と力を合わせ、冷たい政治を変えるためがんばります。



宇都宮 健児さん
弁護士・元日弁連会長

貧困と格差が拡大し、くらしが大変です。「困った」が「希望」に変わる町・江東をつくるため、力を合わせて頑張りましょう。



あぜ上 三和子さん
都議会議員

赤羽目さんは区民の切実な声を示し、特養ホームの増設を迫り実現してきました。江東区議会になくてはならない議員です。



加藤 恵美子さん
新日本婦人の会江東支部
支部長(千石1丁目在住)

あらゆる性差別・性暴力をなくし、一人一人が大事にされる社会を江東区から広げていきたいと思います。

自公区政の 値上げ 切り捨て ため込み を転換し 命・くらし守る区政に

自民・公明中心の江東区政は、暮らしを守らなければいけないときに、自己責任、福祉切り捨て、負担増の冷たい政治を区政に持ち込んでいます。こうした新自由主義の政治から、命・くらしを守る自治体本来の仕事をする江東区政に転換させましょう。

コロナでくらしが苦しいのに相次ぐ 福祉切り捨て、負担増

施設使用料の一律20%値上げは許されません!

区長による「施設使用料値上げ」条例案に

日本共産党	自民党	公明党	民政ク
反対	賛成	賛成	賛成

もう条例で決まったんだから(値下げの陳情は)不採択にすべき

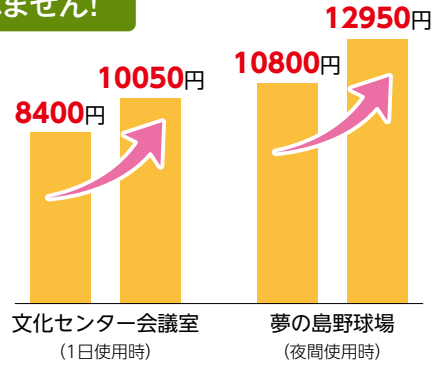
実際は5割近く上げなければならぬところを今回20%で抑えているので賛成

自民区議

公明区議

江東区議会では他にもこんな問題発言が...

2022年7月、自民党区議があっせん収賄容疑で逮捕、辞職に。9月、別の自民党区議が、「パートナーシップ宣誓制度が少子化につながり、保険金目的の殺人事件も増加する」旨のLGBTQ当事者への偏見に基づく差別発言を本会議で行いました。政治倫理や人権意識のない自民党区議の言動に厳しい批判が広がっています。



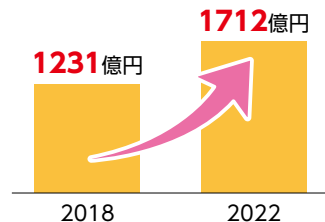
ほかにもこんなに削減と負担が

- ショートステイ送迎費助成、人工肛門用装具等助成の廃止
- 保育料、学校給食費、国保料、介護保険料、後期高齢者医療保険料の値上げ、児童館の廃止

福祉切り捨ての一方で、1712億円もの基金をためこむ!

江東区は、この4年間で481億円もの基金をためこみ、過去最高の1712億円に達しています。福祉切り捨てや負担増は全く必要ありません。

日本共産党は、区民から集めた税金を区民の福祉のために積極的に活用することを提案します。

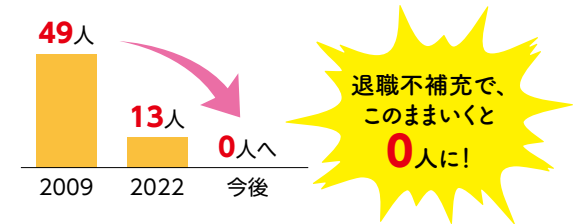


命に関わる分野でも江東区の人減らしは深刻

住民1000人あたりの職員数23区中最下位!

人減らしの影響は災害現場に急行する区の土木職員にも!

23位 江東区 **4.9人**
23区 平均 **6.3人**



退職不補充で、このまいくと **0人!**

23区平均の職員数と比較すると...743人の職員が不足!これでは命を守ることができないわ!



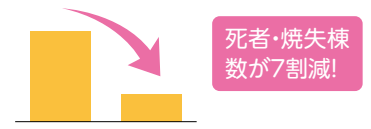
コロナ禍の保健所では...

保健師不足で、陽性者への連絡が1週間近くかかる事態に。応援の事務職員からは、「保健師資格を持たない私の聞き取りによって、万が一患者さんの容態が急変したらどうなるのか...」と訴えるメールが共産党区議団に寄せられました。

命守ろう! 日本共産党の緊急防災提案!

- 災害時用広報車の配備を
- 感震ブレーカー設置助成を
- 文化センターを福祉避難所に
- 夢の島、新砂、南部・臨海部に大規模水害時の広域避難施設を
- 災害時、FM放送は、区防災センターから直接発信を。城東地域に中継アンテナを
- 災害時に現場に急行する土木職員削減方針を撤回し増員を

都の調査では、25%の建造物に感震ブレーカーが付けば、



23区で災害時用広報車がないのは、江東区と港区だけ!



日本共産党子育て提案

3つの無料化 1つの助成



- 学校給食の無料化
- 第2子以降の保育料無料化
- 6歳までの国保料無料化
- 奨学金返済助成

3つの無料化と1つの助成
に必要な予算は**25.3**億円。
1712億円のため込み金の
1.5%で実現可能です。

ため込み金1712億円

1.5% ↑

日本共産党子育て実績

18歳までの医療費 無料化が実現!

2023年4月から、18歳までの医療費無料化が実現します。日本共産党区議団は、1992年に条例提案を行い、乳幼児の医療費無料化を実現。その後も、繰り返し対象拡大と所得制限撤廃の条例提案を行ってきました。

入学準備金の増額、 就学援助の拡大を実現!

日本共産党区議団は、2019年6月、教育長に入学準備金支給額の増額を申し入れ、粘り強い議会論戦で支給額を増額させました。さらに、コロナの影響を踏まえ、就学援助の認定についても直近の収入で算定することに改善しました。

さらなる願い
実現へ!

日本共産党江東区議団を

3人→6人へ大きく伸ばしてください!



区議会議員

赤羽目たみお

■活動地域…扇橋、千石、千田、石島、海辺、東陽、木場、塩浜、富岡、越中島、牡丹、永代、門前仲町、古石場

無料法律相談

毎月第2・第4水曜日18:30~

事務所：江東区石島9-5 Tel 03-5665-1156

どんなことでも
お気軽にご相談ください